

戦 評

大会名 第71回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技

男子決勝

会場名：花巻市総合体育館

主 審：田中 哲

副 審：小野寺 太

試合結果

不来方 2 $\left\{ \begin{array}{l} 25-18 \\ 23-25 \\ 25-22 \end{array} \right\}$ 1 盛岡南

戦 評

試合時間 1時間13分

強豪同士の対戦となったが、決勝での顔合わせは8年ぶりとなった。

第1セット、一進一退の攻防から、中盤に不来方13番・高橋のスパイクで抜け出すとそのまま不来方が先取した。

第2セット、後がない盛岡南は、2番・川村のスパイク、7番・リベロ齊藤の好レシーブで流れをつかみセットを取り返した。

第3セット、序盤不来方は4点差をつけた。盛岡南は2番・川村、4番・中村の粘りで一時逆転するが、最後は地力に勝る不来方がセットを取り、7年ぶり13回目の優勝を果たした。

戦評者：佐々木 和広

岩手県バレーボール協会

戦 評

大会名 第71回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技

女子決勝

会場名：花巻市総合体育館

主 審：新沼 美穂

副 審：畠山 沙由利

試合結果

一関第一 2 { 27-25
25-20 } 0 盛岡誠桜

戦 評

試合時間 0時間57分

第1セット、序盤から一進一退の攻防が続いた。盛岡誠桜は中盤、高いブロック力を活かして6連続得点で抜け出す、一関第一は3番・佐々木、7番・千葉（し）のサービスエースなどで、逆転に成功しセットを先取した。

第2セット、盛岡誠桜1番・奥山、6番・作山、一関第一3番・佐々木、7番・千葉（し）の打ち合いが続き、互いにリードを許さない展開が続いた。一関第一は中盤に4番・菊池のスパイクから4連続得点をし、最後はブロックポイントでこのセットも奪い、初優勝を決めた。

戦評者：村田 基

岩手県バレーボール協会